

倉吉農業高校 CAN-DO リスト (令和 7 (2025) 年)

時 期	到達目標 【CEFR-J：英検】	表現の CAN-DO		理解の CAN-DO	
		書くこと	話すこと	聞くこと	読むこと
高校卒業後	日常的に楽しんで英語に触れ、場面に応じて英語で積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身につけている。	簡単な表現を用いて、時や場に応じた短い挨拶文やメール、カードを書くことができる。	ジェスチャーを交えながら、基本的な語や語句を用いて自分の気持ちや意見を伝えることができる。	ゆっくりはつきり話されれば、英語のアナウンス（空港や交通機関）から必要な情報を得ることができる。	簡単な英語で表現されていればガイドブックやレシピなどの実用性のある情報を得ることができる。
高校 3 年生 ・選択（学校設定「実用英語Ⅱ」：3 単位 ・選択「論理表現Ⅰ」：2 単位	【A1-3：3～準2】 日常生活に必要な英語を理解し、また使用することができる。	自分の経験や趣味について辞書を用いながら簡単な語や基礎的な表現を使って短い文章が書ける。	趣味や部活動といったなじみのある話題に関してはつきりと話されれば、簡単な質疑応答をすることができる。	簡単な買い物や外食など用を足すのに必要な指示や説明をゆっくりはつきりと話されれば理解することができる。	自分の興味・関心のある話題についての簡単な文章や挿絵のある短い物語を音読し、内容を理解することができる。
高校 2 年生 ・選択必修：発展英語／実践英語：2 単位 ・選択（学校設定科目「実用英語Ⅰ」：2 単位	【A1-2：3 級】 身近な事柄に関する英語を理解し、また使用することができる。	簡単な語や基礎的な表現を用いて身近な話題について書くことができる。簡単なカードやメモ、伝言を書くことができる。	前もって準備をしていれば、身近な物事や話題について描写したり、簡単な意見を述べることができる。	ゆっくりはつきりと話されれば、簡単なアナウンスや道案内を聞いて、場所や時間などの情報を理解することができる。	日常生活で目にする簡単な掲示物や短いメール文であればゆっくりと音読し、内容を理解することができる。
高校 1 年生 必修「英語コミュニケーションⅠ」：3 単位	【A1-1：4 級】 簡単な英語を理解することができ、またそれを使って表現することができる。	項目立てしてある簡単な表を埋めることができる。自分についての情報を短い句や文で書くことができる。	基礎的な語句や定型表現を用いて自分に関する情報や、時間や場所などを伝えることができる。	ゆっくりはつきり話されれば、身近なことに関する情報や指示を理解することができる。	短い簡単な指示を声に出して読み、内容を理解することができる。イラストや写真を補助的に用いた資料の英語を理解することができる。
中学卒業時	【Pre A1：5 級】 アルファベットや符号が分かり、初歩的な単語、語句や文を理解することができる。	アルファベットの大文字・小文字を用いて、初歩的な単語や自分の名前を書くことができる。	日常生活の身近な単語や数字の発音ができる。簡単な挨拶や 2 語でお礼を言ったり、謝ったりすることができる。	アルファベットを聞いてどの文字かを理解したり、身近な単語や数字、挨拶を聞きとり、理解することができる。	アルファベットを声に出して読むことができ、身近な単語や初歩的な語句、動作についての簡単な文を音読し、またその意味を理解することができる。